



## 特殊詐欺被害ゼロ地区運動スタート！



富山県安全なまちづくり推進本部（本部長：県知事）では、地域ぐるみで特殊詐欺被害を防止するため、地域の自主防犯組織（地区安全なまちづくり推進センター）に参加を募り、8月～12月までの5か月間「特殊詐欺被害ゼロ地区運動」を実施しています。

平成30年から始まった本運動は、今回で8回目の開催となり、県内全市町村から過去最多となる189地区が参加しています。

7月30日、富山県民共生センターサンフォルテにおいて開始式を開催し、参加地区にのぼり旗等の活動支援品を交付したほか、参加地区の代表が、「"地区住民から絶対に被害を出さない"という信念のもと、地域の絆を深め、心に響く呼び掛けで特殊詐欺撲滅を目指します」と力強く宣言しました。

運動期間中は、地域住民の方々が自ら、のぼり旗やポスターの掲示、チラシの配布、地区行事や高齢者宅戸別訪問等におけるきめ細やかな注意喚起を行うことで、被害防止機運を醸成し、特殊詐欺被害ゼロ（未発生）を目指します！



## 富山県民だまさんちゃ官民合同会議開催！



県警察では、「官民が力を合わせて、地域社会全体で特殊詐欺被害防止活動を推進する」との趣旨の下、「富山県民だまさんちゃ官民合同会議」の活動（H26年結成、現在85の関係機関・団体等が加入）を推進しています。

8月4日、富山国際会議場において会議を開催し、各事業者等が被害防止の取組状況を発表したほか、被害防止対策に関する情報共有を行いました。官民が連携し、「特殊詐欺を寄せ付けない環境づくり」を目指します！